

1.4.3 韓国における美容教育（追加）

25年度事業においては、26年度事業から本コンソーシアムの構成機関に参加した韓国の東元大学からカリキュラムに関する情報を得て、和訳した上で報告書に記載した。26年度事業では、韓国における諸規制の下で、美容系の大学、専門大学等において、一般的にどのようなカリキュラムになっているかを調査してまとめた。以下は、その報告の和訳である。²⁹

韓国の美容教育の運営が、学術的カテゴリとして認識されたのは、1991年に東州女子専門大学、嶺東専門学校に美容関連学科が開設されてからである。以後2年制と4年制大学と特性化高校³⁰に至るまで続々美容学科が開設・運営されている。

2013年における美容関連学科開設状況は、全部で184校、情報が未公開であるために詳細不明であった専門学校を除くと、2年制と4年制大学で合計146個の学科、総人員は11,192人である。毎年専門学士または一般学士として輩出される美容師が11,192人以上である。

区分	学校	学科	人数
特性化高校	63	—	—
2年制 大学校	88	109	8,942
4年制 大学校	33	37	2,250

韓国の美容関連学科の教科目編成は、一般的に、ヘア、皮膚、メイクアップ、ネイルケアに細分化されており、4年制大学は、全分野を学習するように編成されている。2年制大学は、1学期または1年の間に共通科目を履修した後の詳細専攻を選択して、残りのプロセス中に専攻教科目を履修するように組織されている。

4年制美容関連の学校専攻科目の構成を分析すると、ヘア教科 32%、皮膚教科 38%、メイクアップ教科 30%で、比較的均一な分布を示している。

美容関連学科のうち、最小卒業教養履修単位が分かれていない大学、専攻科目の理論と実践科目が分かれていない大学、学科の名称に詳細専攻が分かれた大学を除いた2年制27校の大学と4年制20大学の教育課程を対象に専門実習科目の専攻別単位の割合を比較・分析をすると、2年制大学では、ヘア実習科目 26.9%、皮膚実習科目 29.6%、メイクアップ実習科目 23.7%、その他実習科目は 22.7%となった。

全体的に見て、ヘア、皮膚、メイクアップにおいては、実習科目が比較的高い割合を示しているが、ネイルにおいては、ネイルアートを含む教職、卒業作品発表、インターンシップ、セミナー、現場実習などの他の教科を合わせて、平均 21.3%であり、ネイルアート関係の実習授業の割合は低くなっている。

²⁹ 本コンソーシアムの運営委員である、大韓美容師会中央会付設ビューティ産業研究所所長宋始優氏によるレポートの一部（第4章部分）を翻訳した資料である。

³⁰ 「特性化高校」は、特定分野の専門人材育成を目指す専門系（職業教育）及び一般系（立案教育）の高等学校のことである。

表 韓国における美容関連学科の一般的なカリキュラム構成³¹

学科	教育訓練課程			比率
	区分	科目	内容	
メイクアップ系列	大学	専攻理論	皮膚科学、美容学概論、公衆衛生、美容色彩学、美容栄養学、化粧品学、メイクアップトレンドセミナーなど	40.0%
		実務/実習	メイクアップ、イラスト、エステ、基礎ヘアスタイリング、イメージメイキング 3D、イラスト、ヘアデザイン、舞台メイクアップ、アップスタイル、アートメイクアップ、性格メイクアップと特殊メイクアップなど	60.0%
	専門大学	専攻理論	美容色彩学、解剖生理学、衛生管理学など	20.0%
		実務/実習	メイクアップ、美容トレンドの研究、印刷画像メイクアップ、美容文化史とデザイン発想、美容マーケティング、舞台メイク、アプリケーションの構造、応用メイクアップ、電波映像特殊メイク、エアブラシデザイン、結婚式メイクアップ、基礎美容、プレゼンテーション実習など	80.0%
美容・ビューティ系列	大学	専攻基礎	ベーシックヘアカット、ベーシックメイクアップ、美容色彩、基礎エステ、基礎パーマメント、ベーシックネイルケア、美容イラスト、エステ実務など	20.0%
		専攻理論	毛髪学、個人的な販売およびプロモーション法、公衆衛生、衛生、人体生理学、顧客サービス論、マネージャー開発論、式と栄養、美容師学、老化生理学、美容セラピーマネジメント、美容経営など	25.0%
		実務/実習	現場実務、ファームヘア、カットヘア、男性カット、カラーリングヘア、スタイリングヘア、サロン環境、顧客管理、ストレートパーマヘア、フェイシャルトリートメント、ボディトリートメント、足半史学、半永久脱毛と永久脱毛、美容セラピー、アロマセラピー、ヘアセミナー、ブロードドライヤーアイロン、美容デザイン臨床実習、美容セミナー、基礎化粧品、カラー診断、および画像メイキング、メイクアップトレンドセミナー、ファンタジーメイク、エアブラシ、ボディペインティング、特殊メイク、美容写真映像学など	50.0%
		外国語	美容実務英会話など	5.0%
	専門大学	専攻基礎	美容文化史、解剖生理学、公衆衛生、皮膚学、美容相談、美容師学(2)など	10.0%
		専攻理論	生理解剖学(2)、ピブハク(2)、公衆衛生および衛生法規(2)、美容と栄養(2)、美容師学(2)、ビューティーマネジメント(2)、ネイル理論(2)、美容経営(2)、美容学概論(2)、美容色彩学(2)、美容セミナー(3)、毛髪と頭皮の管理(3)、ヘアデザインの相談(2)、製品をお勧め(2)	20.0%

³¹ 宋委員からのレポートでは、本表の左側に「理・美容」という産業分類の中分類を表す文字があるが、本表の全体に係っているものなので、列を省略した。韓国の標準産業分類において、美容業に関連する分類の定義は、大分類では「他の個人サービス業」、中分類では「理・美容業」、小分類では「理容及び美容業」となっている。参考までに、小分類「理容及び美容業」は、さらに、「理容業」「美容業」「皮膚美容業」「その他美容業」に細分化されている。

学科	教育訓練課程		比率	
	実務/実習	メイクアップ(3)、エステ(3)、カット(3)、パーマメント&パーディトリートメント(3)、色彩学(3)、美容筋肉学(2)、スカルプ&メディカルエステ(3)リンパ・アロマトセラピー(3)イメージメイクアップ(2)、キャスストーンデザイン(2)、トレンドビューティーセラピー(3)、韓国式セラピー(3)、ボーディフィットネス(2)、ビューティマネジメント(2)、サロントリートメント(3)、エステティック機器実習(3)、現場実習(2)ネイルケア(2)、頭皮と毛髪管理(3)ビューティーイラスト(2)、ウエディングメイクアップ(3)ヘアカラー(3)、ネイルアート(2)、ブロードライ&アイロン(3)、キャスストーンデザイン(2)、ヘアアートデザイン(3)、ビューティーコーディネーション(3)、ウエディングメイクアップ(3)、サロンメイクアップ(3)、アートメイクアップ(3)メディアメイクアップ(3)、特殊メイクアップ(3)、足ケア(1)、美容マッサージ(2)、アップスタイル(2)、ヘア創作(3)ビューティー色彩&イメージメイキング(3)、男性ヘアスタイル研究(3)、化粧品製創学(4)、ヘアヘアスタイリング演出(2)、トータルビューティー(3)、顧客サービスマナー(2)など	65.0%	
		外国語	美容中国語(3)、美容英語(3)など	5.0%
	特性化高校	系列必須	コンピューター一般(2)、人間開発(2)、生活サービス産業の理解(2)など	40.0%
		学科必須	美容基礎実習(7)、ヘア美容(4)、スキンケア(4)、メイクアップ(4)、公衆衛生(6)など	50.0%
	学生選択	ネイルアート(2)、足のケアと健康(4)など	10.0%	
皮膚美容系列	大学	専攻基礎	基礎科学(3)など	5.0%
		専攻理論	皮膚生理学(2)、皮膚薬理学(3)、肥満と体形管理(3)、生体有機化学(3)、界面化学(2)、皮膚細胞生物学(3)、化粧品の製造学(3)、皮膚免疫学(3)、病院化粧品論(3)、問題性スキンケア(3)、美容師学概論(3)、栄養と健康(2)、化粧品の成分学(3)、美容色彩学(3)、美容願書講読(3)、パルバン私学(2)、化粧品生物新素材(3)、解剖生理学(2)、筋(2)、美容ケイラク(3)、美容文化史(3)、アロマトセラピー(2)、美容セミナー(3)など	85.0%
	実務/実習	スキンケア(2)、全身スキンケア(3)、メディカルスキンケア(2)、など	10.0%	
	専門大学	専攻基礎	スキンケア概論(3)、一般的な化学および実験(3)、皮膚グアハクロン(3)、ボディトリートメント概論(3)、経営学概論(2)など	15.0%
		専攻理論	皮膚科学(2)、解剖生理学(2)、美容学概論(2)、美容師学(2)、公衆衛生学(2)、相談実務、マーケティング(2)、頭皮・毛髪学(2)、色彩とイラスト(2)、美容理論と機器学(2)、染色、脱色(3)、パーマ(3)、漢方美容の理論と実践(3)、美容栄養と消毒疫学(2)、トータルコーディネーション(2)、アロマトセラピー(3)、サロンマネジメント(2)、ポートフォリオ(2)など	40.0%
		実務/実習	現場実習(2)、基礎メイクアップ実習(3)、ネイルケア(3)、基礎皮膚管理実習(3)、リフレッサロ(3)、基礎カット(3)、基礎パーマ(3)、ビューティ色彩とイラスト(2)、ネイルアート(2)、応用皮膚管理実習(3)、体系管理(3)、基礎ヘアカラー(3)、頭皮管理(3)、ヘアセットとドライ(2)、メディアメイクアップ(2)、皮膚管理機器学(2)、フドレニ취(3)、スポーツマッサージ(2)、応用パーマとカラー(2)、応用カット(3)、臨床皮膚実習(3)、臨床ヘア実習(3)、티코디및 포토폴리오(3)、ビューティーセラピー(3)、ヘアアップスタイル(3)、ファンタジーとアートメイクアップ(3)など	40.0%
	外国語	美容英語(2)など	5.0%	
ヘア美容系列	専門大学	専攻基礎	公衆衛生管理学(2)、美容科学(1)など	5.0%
		専攻理論	毛髪科学(2)、消毒法と伝染病学(2)、美容経営学(3)公衆衛生学、(2)、解剖生理学(2)、美容色彩学、(3)など	37.5%
		実務/実習	カット(3)、パーマメントウェーブ(3)、ドライ実習(2)、脱色とカラー実習(2)、アップスタイル(2)、毛髪と頭皮ケア(2)、現場実習(2)、シャンプーとヘアケア(2)、ヘアスタイリングとコンサルティング(2)、	45.0%

学科	教育訓練課程		比率
		ヘアデザイン(3)、ビューティートレンド研究(3)ビューティーマーケティング(3)、アップスタイル(2)、ドライとアイロン(3)など	
	外国語	美容英語(2)、美容日本語(2)など	5.0%
特性化高校	系列必須	コンピューター一般(3)、人間発達(3)など	5.0%
	学科必修	ヘア美容(3)など	2.5%